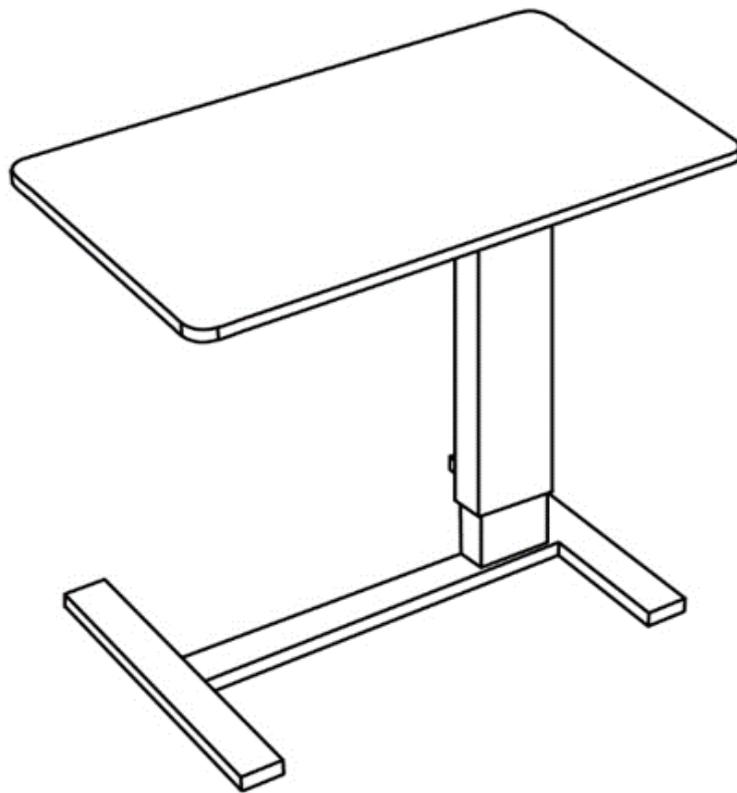


YKSDG70J1T

組立説明書/取扱説明書



この度は YKSDG70J1Tをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず「安全のための注意事項」をよくお読みいただき、正しくお使い下さい。

事故防止など安全のために、注意事項は必ずお守りください。

お読みになられた後は、必ず大切に保管してください。

また、ヒーターに同封されている、取り扱い説明書もよく読んで、お使いください。

## 取り扱い上のご注意

- ・この注意・警告事項は、危害や損害を未然に防ぐための重要な内容ですので、必ず守ってください。
- ・製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。
- ・天災などの不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理、改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。

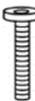
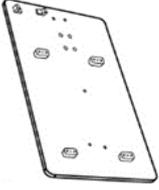
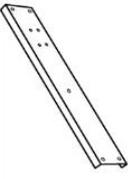
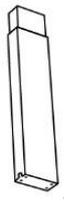
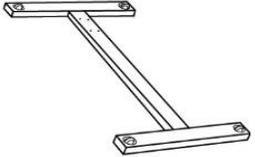
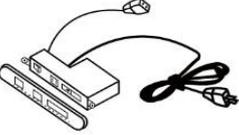
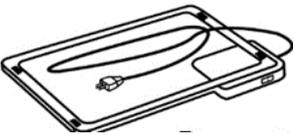


### 注 意

- 本品は室内専用のため、屋外では使用しないでください。
- 踏み台代わりに使用したり、ゆすったり、強い衝撃を与えないでください。
- 棚板や天板の上に集中的に荷重をかけないでください。破損の原因となります。
- 長く使用されますとボルトが緩んでくることがありますので、定期的にボルトを締めなおしてください。  
その際は、締めすぎに注意してください。破損の原因となります。
- 全体のバランスを考え、上段に集中して重たいものを置かないようにしてください。
- 組立ての際は、床に布やカーペットなどを敷いてから行ってください。
- 本品は組立て後、しっかりと安定していることを確認してから使用してください。
- 適切な使用用途以外で使用しないでください。
- 直射日光の当たる場所、ストーブ等加熱器の近く、凹凸のある場所では使用しないでください。
- 割れやそり、塗装はがれの原因となりますので、エアコンの風等が直接当たらない場所へ設置してください。
- 不安定な場所で使用しないでください。倒れると破損の原因となります。
- 本体のお手入れの際は、乾拭きもしくは、固く絞った布で軽く拭き取るようにしてください。塗装はがれや傷がつく原因となります。  
シンナーやベンジン等は表面をいためる原因となるので、絶対に使用しないでください。
- 本体の設置、移動の際は、引きずらず、必ず持ち上げてください。  
破損の原因になります。
- 家具の表面に、シールや粘着テープなどを貼らないでください。
- ヒーターの取り扱い説明書は、必ず確認し使用してください

部品一覧

(※各部品、数量が揃っているか確認してください。)

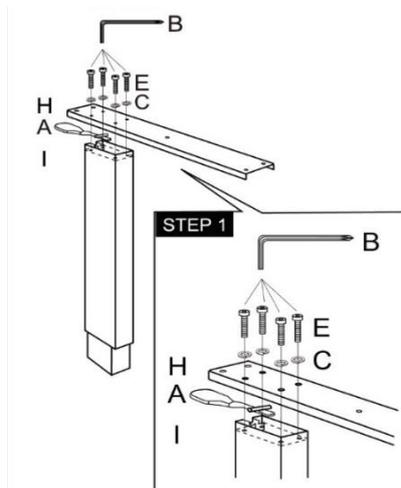
<p>A レバー×1</p> 	<p>B 六角レンチ/プラスドライバー×1</p> 	<p>C スプリング×13</p> 
<p>D ボルト×4</p> 	<p>E ボルト×4</p> 	<p>F ボルト×5</p> 
<p>G 天板×1</p> 	<p>H 補強プレート×1</p> 	<p>I シリンダー×1</p> 
<p>J 脚×1</p> 	<p>K コンセント×1</p> 	<p>L ビス×2</p> 
<p>M コード止×2</p> 	<p>N ビス×2</p> 	<p>O コードクリップ×1</p> 
<p>P ビス×4</p> 	<p>Q 固定金具×4</p> 	<p>R ヒーター×1</p> 

※ヒーター梱包内に封入されています。

※組立ての際は、各部品にボルトを全て付け、仮止め状態にした後、しっかり最後まで締めてください。

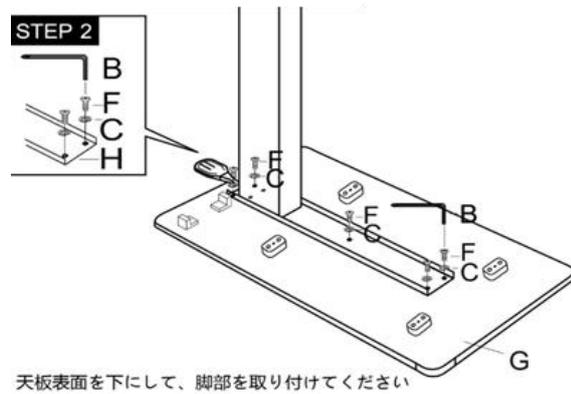
① シリンダー組立

図のように、Iシリンダー、H補強プレートの間  
に、Aレバーを差し込み、EボルトとCワッ  
シャーを使用し組み立ててください。その際レバー  
はしっかりシリンダーの溝にはまるように組み  
立ててください。



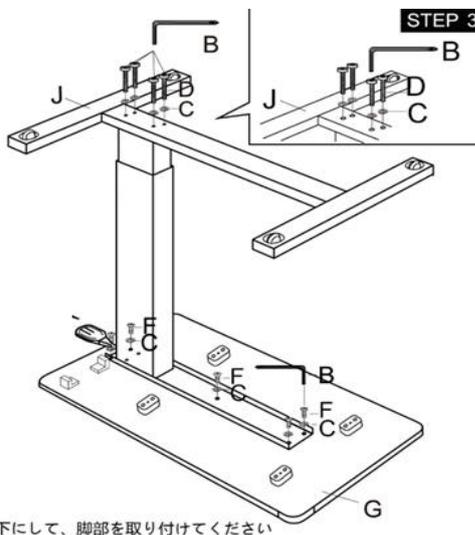
② 天板とシリンダーの組み立て

図のように、G天板に、①で組んだ補強プレートをFボルト  
とCワッシャーを使用し組み立ててください。



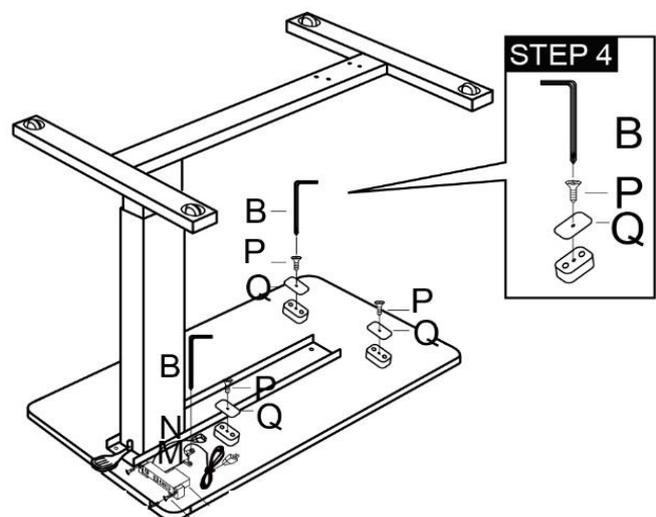
③ 脚とシリンダーの組み立て

図のように、J脚を、DボルトとCワッシャーを  
を使用して組み立ててください。



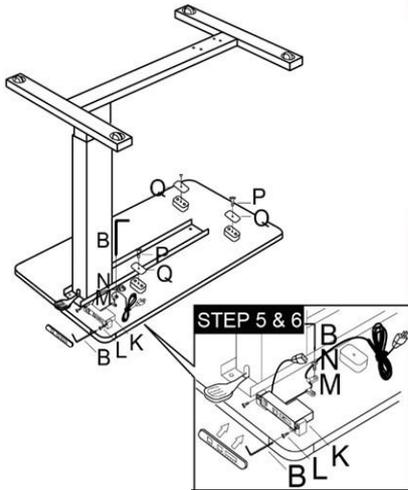
④ 固定金具の取り付け

ヒーター内に封入されている、Q固定金具を天板裏につ  
いている、取り付け位置にPビスを使用して取り付け  
てください。



### ⑤⑥ コンセントの取り付け

Kコンセントを、Lビスにてニカ所止めてください。また、Mコード止にKコンセントのコードを通して、Nビスにて固定してください。

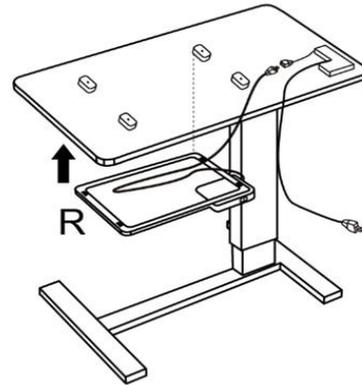


### ⑦ ヒーターの取り付け

④の固定金具とヒーター内の磁石の位置を確認して取り付けてください。

コンセントの背面プラグと、ヒーターのコードをつなげてください。

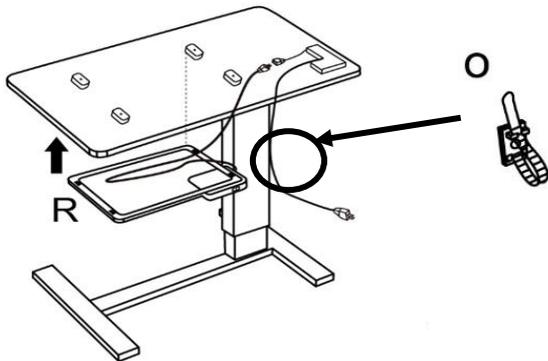
※コンセントの背面プラグには、同梱されているヒーターコンセント以外は、つなげないでください。



### ⑧ コードクリップの取り付け

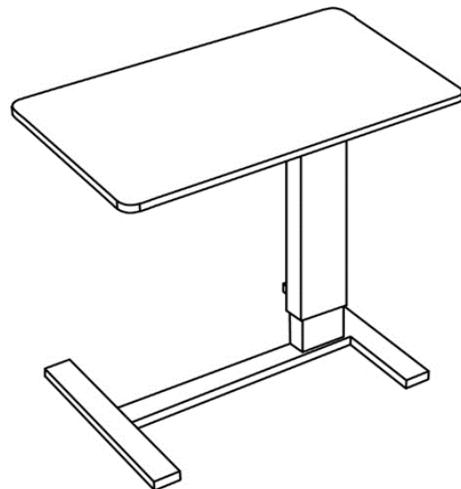
使用時に、コンセントのコードが気になる場合は、OコードクリップをIシリンダー側面に取り付けコードを通してご使用ください。

※コードクリップは、コードの通り道を作るため、緩めに空間ができるよサイズにて設定してください。



### ⑨ 完成

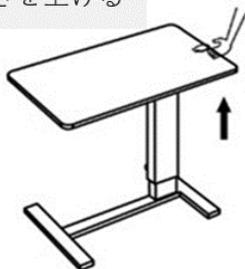
※パネルヒーターは、落下すると、破損やケガの原因となりますので、ご注意ください。



### 高さ調整の注意点

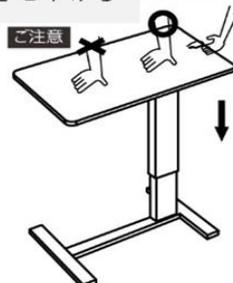
※天板を下げる際は、脚部シリンダーの上周辺をおしながら、下げてください。天板の先端部を押しながら、下げると、歪み、故障の原因となります。

高さを上げる



ハンドレバーを引き上げながら、高さを調整してください

高さを下げる



ハンドレバーを引き上げながら、高さを調整してください